

慶應言語学コロキウム

理論言語学に基づき手話言語研究を概観する

企画・講師：松岡和美 氏（慶應義塾大学教授）

講師：川崎典子 氏（東京女子大学教授）

講師：内堀朝子 氏（日本大学准教授）

会場：慶應義塾大学三田キャンパス東館6階 G-SEC Lab

参加費無料 申込不要（直接会場にお越しください）

音声言語の理論的研究を専門とする研究者や大学院生を対象に、理論言語学（特に生成文法）の枠組みを意識しながら、手話言語の分析に関わる基本的な考え方を提示したうえで、各講師が取り組んでいる研究を交えて、近年の研究動向と課題を論じます。手話や手話言語学に関する知識は一切必要ありませんが、参加者に理論言語学の予備知識があることを前提とします。

日時：2014年3月25日（火）13:00-18:30

手話言語の音韻と形態の基本知識をふまえたうえで、手話言語の動詞タイプと項構造・表出形選択の関係を考えます。

日時：2014年3月26日（水）13:00-18:30

手話言語の統語・意味の特性に関する基本知識を提示したうえで、代名詞の解釈やWH疑問など移動現象に関する研究の経緯と近年の展開を考えます。

※手話通訳はありませんが、ご自分でノートテイクを手配される方には、費用の一部を補助できる場合があります。希望者は3月14日（金）午後5時までに言語文化研究所事務室までご連絡ください。

主催：慶應義塾大学言語文化研究所
協力：慶應義塾大学次世代研究プロジェクト B

〈お問い合わせ先〉

〒108-8345 港区三田 2-15-45 慶應義塾大学言語文化研究所
電話：03-5427-1595（事務室直通） <http://www.icl.keio.ac.jp>
メール：genbu●icl.keio.ac.jp（●を@に変えてお送りください）